

わが村は美しく

恵庭市編

第十二回 奨励賞

一般社団法人 恵庭青年会議所

えにわハッピーハロウィン実行委員会



カボチャといえば、シンデレラの馬車！ここは見逃せない展示だ。



今年のイベント企画を紹介するポスター。今年はステージでの仮装コンテストに注目！

お話をしてくれた人



恵庭青年会議所 理事長 本間 俊典さん(左)
専務理事 武井 和磨さん(右)

特産物でまちを活性化
カボチャの顔が二〇〇個も！



二〇〇〇個のカボチャが会場を埋め尽くす。
北海道で最大級のイベント
ハロウィンを楽しむなら恵庭へ

日本でもすっかりお馴染みとなったハロウィン。キリスト教の万聖節の前夜祭として世界各地で行われる秋のイベントだ。

恵庭市でもハロウィンが盛り上がりを見せている。二〇二五年にスタートしたイベント「えにわハッピーハロウィン」は、今年で十回目を迎え、十月二十六日(土)に開催される。

このイベントの仕掛け人が恵庭青年会議所えにわハッピーハロウィン実行委員会だ。青年会議所理事長・本間俊典さんは話す。

「恵庭市はえびすカボチャの生産地として知られ、カボチャプリンなどさまざまな特産品もあります。その中で、カボチャで地域を活性化する事業として

企画しました」。運営組織として、青年会議所の会員で実行委員会を立ち上げて対応し、過去には二万人も訪れた実績を持つ。

イベントのメインとなるのは目・口・鼻をくり抜いて顔の形にしたカボチャ「ジャック・オ・ランタン」の展示。初年度はジャック・オ・ランタンの数でギネス記録に挑戦。二〇二五個で新記録を樹立し話題を集めた。

二〇二二年からは道の駅「花ロードえにわ」にある「花の拠点 はなふる」が舞台となり、ジャック・オ・ランタンが会場を埋め尽くす様子は壮観だ。

ランタンに使うカボチャは、観賞用で、食べられない品種。この栽培は、市内の島田農園に依頼している。

「かつて青年会議所のメンバーだったことが縁で、開催初年度からずっと二手に引き受けてもら

第11回コンクール



参加しよう、広げよう、いいもの伝えよう
「わが村は美しくー北海道」運動

恵庭市へはJR千歳線、恵庭駅下車。今年の「えにわハッピーハロウィン」は、10月26日(土)に開催。ランタン製作体験は10時～。ランタンのライトアップは16時～19時頃。ステージイベントなど詳しい情報は、恵庭青年会議所のfacebookなどを参考にしてください。

お問い合わせ／恵庭青年会議所 ☎0123・32・0196



4 収穫したばかりのカボチャ。畑からトラックで運搬するのは重労働。



3 LED照明でライトアップされたジャック・オ・ランタン。



8 ランタンの製作を体験できるワークショップの様子。できあがったランタンはすぐに会場に飾られる。



7 実行委員とボランティアが力を合わせて、1日がかりで収穫。



6 製作協力してくれた幼稚園や小学校などの作品をまとめて飾り付け。自分の作品を探そう！



5 夕暮れから、シンデレラの馬車を中心に会場全体が幻想的に変身。

い、とても助かっています」と本間さん。毎年千個以上、大豊作の年には約二万個のカボチャを収穫したそう。

収穫、配送、ランタン製作にボランティアが大活躍

昨年から青年会議所の会員になった専務理事の武井和磨さんは初めてイベントに参加した感想を話す。

「収穫は実行委員会とボランティアで行います。収穫されたカボチャは、トラックで製作協力先へ届けます。昨年は、二〇〇〇個ほどでしたが、その重労働たるや…。過去に二万個も収穫した年もあると聞いて怖くなりました」と苦笑する。

ジャック・オ・ランタンの製作は、市内の小学生や文教大学の学生などボランティアの手による。完成物はイベント前日から当日にかけて飾られる。これも人海戦術で、実行委員会メンバーやボランティアが大活躍。

イベント当日には、ランタンの

ワークショップも。参加は有料だが、昨年は二〇〇人以上が楽しんだそう。

「ランタンには作った人の名前が表記されるので、当日に自分のランタンがどう飾られているのか、見に来る小学生の家族も少なくないですね。年々協力いただくボランティアも増えて心強いです。ゆくゆくは実行委員会の中心的存在になってほしい」と本間さんは話す。

フォトコンテストやカボチャの重量当てのほか、今年はステージでの仮装コンテストを企画。見るだけではなく、参加して楽しめるようになった。

イベント終了後、製作者が自作のランタンを持ち帰ることも。また、来場者が自宅のガーデニングの飾りにしたいという希望もあり、無料で渡している。それ以外のランタンは全て堆肥として畑に還元していると聞いた。

ライトアップされた二〇〇〇個のランタンが並ぶ様子は幻想的。今年のハロウィンは恵庭で楽しもう！

①



「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農林水産業をより豊かにするために、2001年にスタートしました。2年に1度コンクール形式で優秀な活動を表彰しています。コンクールは1年目に優秀賞、奨励賞を表彰し、2年目に優秀賞から大賞を決定。地域の資源を掘り起こし、地域の活力とすると同時に活動を広くアピールし、豊かな北海道を未来へと受け継いでいくことを目的としています。

お問い合わせ／国土交通省 北海道開発局 農業水産部農業振興課 ☎ 011・709・2311 (内線5685)

